

【施設状況】

グループ名称	保育園(芋井、青池、清野、西条)										
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会						法人番号	5100005001689			
所管課	主	117000	保育・幼稚園課	副							
構成施設	1506	芋井保育園									
	1517	青池保育園									
	1499	清野保育園									
	1508	西条保育園									
施設分類	05	保健福祉・医療型			施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	・青池保育園:鉄骨平屋造 398.45㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・西条保育園:鉄骨平屋造 426.87㎡、定員40人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・清野保育園:鉄骨平屋造 493.02㎡、定員30人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・芋井保育園:鉄骨平屋造 392.40㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭										
施設設置目的	児童福祉法に基づき、保育を必要とする児童を保育するための認可保育所を設置する。										
基本方針等	長野市保育所設置及び使用条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例施行規則、長野市保育所管理規則に定める規定に従う。										
主な実施事業	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育事業の実施										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会				当該指定管理者の 指定回数	6 回
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
	青池保育園 在園児数	人	14	12	11	13	118%	
	西条保育園 在園児数	人	38	38	38	31	82%	
	清野保育園 在園児数	人	32	34	35	36	103%	
	芋井保育園 在園児数	人	15	20	12	15	125%	
	合計	人	99	104	96	95	99%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項)在園児数は毎年度3月1日現在の人数								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の実施 ・保育に関する相談 ・特別保育の実施 ・通園バスの運行(芋井保育園) 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・提案を求めている 						
サービス維持・向上の取組み(広報等)	<ul style="list-style-type: none"> ・園開放や園行事について、子育て情報誌への情報提供と掲載 ・一時預かりの実施 ・行事等に関するチラシの配布 ・世代間交流の実施 							

3

3 利用者評価

	区分	内容		評価
	利用者要望把握		(1) 利用者要望把握方法	
		<p>(2) 調査、会議等の内容</p> <p>《青池》玄関前に意見箱を常時設置。個別懇談会(年2回)や保護者会、送迎時など保護者から意見、要望の聞き取り。年度末に行事等のアンケートを実施し結果を踏まえて次年度の行事等に反映できるかを検討する。</p> <p>《西条》1月の保育参加の際に保護者に向けてアンケートを実施した。また個別懇談(年長児は年2回、それ以外は年1回)を行った。</p> <p>《清野》園児全体に連絡ノートを配布。・送迎の際担任と保護者とのやり取りの中で要望があれば受けた。・個別懇談会を実施。意見や希望などの聞き取り。・入園説明会・保護者会を開き保育園の現状や事業計画などを伝えた。</p> <p>《芋井》保護者参加の行事終了後、アンケートを実施し保護者の意見を把握した。・個別懇談会を実施し、意見や要望の聞き取りをした。・保護者総会で年間行事予定(事業計画)を伝えた。</p>		
利用者評価	利用者からの評価・要望・苦情等	<p>(3) 調査、会議等の結果</p> <p>《青池》アンケート回収率100%。意見箱への投函無。個別懇談会では全員に意見の聞き取りを行い個別目標に反映。結果を保護者会などで保護者に周知。</p> <p>《西条》アンケートの意見の集約と園からの回答を保護者に配布した。個別懇談の内容については職員会内で周知し、速やかな対応や情報共有が必要なことはその都度対応した。</p> <p>《清野》送迎の際、できるだけ担任と保護者が直接やり取りできるよう心掛けた。・事業計画などは文章にして、保護者会総会や入園説明会で具体的に伝えた。・個別懇談会は全員に実施し、保護者の想いや願いを把握し職員間で情報共有し個別目標に反映した。</p> <p>《芋井》アンケート結果を保護者に伝えた。回答が必要な内容については素早く回答、要望は、職員で検討し速やかに解決できるように努めた。・個別懇談会の内容は職員間で共通理解し、統一した指導に努めた。個別の支援計画にも反映させた。</p>		
		<p>(1) 良好とする評価</p> <p>《青池》のびのびとした環境での保育・個々を尊重した保育には高評価を受けている。保護者・地域の方の協力により円滑な運営は出来ている。コロナ感染が懸念される中、運動会・楽しみ会を実施したことは高評価を受けた。縮小して行った行事(夏祭りの飲食無)もあったが評価は良かった。</p> <p>《西条》コロナ禍で行事の縮小などもあるが、喜んで保育園に行き、園生活が送れていることが嬉しい。</p> <p>《清野》コロナ感染が心配されたが、運動会やたのしみ会など人数制限をしながら、実施出来たことは高評価だった。・高齢者、地域の方の参加が中止、人数制限になる行事もあったが、年長の保護者の参加については配慮したことが喜ばれた。・運動遊びなど体幹を鍛える活動について評価が高い。(巧技台の追加導入は高評価)</p> <p>《芋井》親子遠足では、久しぶりに他の親子と遊んだり、お弁当を食べたり、話が出来て良かった。保育参加日では、友だちの影響で苦手なことへ挑戦しようとする姿が見られ嬉しかった。運動会では、一人ひとりの個性、今出来ることが大切にされていて良かった。発表会では、一人ひとりの出番があり、子ども達がやりたいことを無理なくやらせているのがとても良かった。全体を通して、少人数ならではの様々な工夫、未満児、幼児共に参加できる工夫が良かった。</p>		
		<p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <p>《青池》改善等を求める意見はないが、園児減少による保育園継続を心配する声はある。</p> <p>《西条》コロナ禍ではあるが、行事について保護者が参加できるものを増やしてほしい。未満児も行事に参加させてほしい。きょうだいも参加できるように行事は休日に行ってほしい。</p> <p>《清野》①夏まつりに子どもたちの希望でお化け屋敷コーナーを設けたが、事前体験で怖がる子が出た為、内容を一部変更して対応した。②行事の写真撮影トラブルがないよう決められた場所での撮影をお願いしたことで苦情はなかった。</p> <p>《芋井》①どろんこ遊びをたくさんやって欲しい。②給食を一緒に食べてみたい。③運動会を外でやって欲しい。</p>		
		<p>《対応措置》</p> <p>《西条》行事については保育園の役割も考慮し、現状でご理解いただきたい。就労されている保護者からは休みを取ることが難しいという意見もある。また未満児の行事については日常生活を大切にしたいことを伝えご理解をいただけるようお願いした。</p> <p>《清野》①子どもの希望であっても事前に問題が見られたり、家族からの連絡事項に素早く対応することで安心した行事の提供ができた。</p> <p>②昨年度行事写真撮影の苦情があったので保護者の皆さんにお願ひ協力いただけたことでトラブルなく写真・ビデオ撮影ができた。</p> <p>《芋井》①R4年度の6月頃は、肌寒い日が続き、どろんこ遊びを十分楽しむことが出来なかったため、R5年度は開始を早めた。(5月中旬～)②R5年度は実施予定である。③R5年度の運動会は園庭で実施予定である。</p>		

4

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価		
	項目	年度計画額		収支実績額		項目	令和4年度決算			令和3年度決算(前年度)	
		金額	金額	項目	金額		金額	金額		項目	金額
収入	利用料金	3,107,000	利用料金	2,978,160	歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	162,992,000	指定管理料	167,771,560		雑(納付金)		雑(納付金)			
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料			
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料			
	その他収入	16,250,000	その他収入	4,704,347		その他		その他			
	バス運行事業	3,087,000	バス運行事業	3,114,000		保育料	7,173,790	保育料	7,056,930		
	補助金	3,095,000	補助金	7,376,375		国・県補助金	3,106,840	国・県補助金	1,267,280		
	計	188,531,000	計	185,944,442		計	10,280,630	計	8,324,210		
支出	人件費	145,771,000	人件費	130,888,770	歳出	指定管理料	167,771,560	指定管理料	172,969,420		
	設備管理費	1,091,000	設備管理費	885,442		委託料	3,114,000	委託料	2,778,474		
	備品購入費	5,130,000	備品購入費	4,642,684		需用費		需用費			
	修繕費	1,700,000	修繕費	1,309,200		役務費		役務費			
	光熱水費	6,102,000	光熱水費	5,257,599		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
	事業費	10,008,000	事業費	7,778,197		修繕費		修繕費			
	事務経費	7,725,000	事務経費	6,190,180		工事請負費		工事請負費			
	本社経費	17,493,000	本社経費	6,135,081		備品購入費		備品購入費			
その他	4,576,000	その他	4,293,120	その他		その他					
計	199,596,000	計	167,380,273	補助金	7,376,375	補助金	6,390,731				
自主事業	収入		収入								
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益		-11,065,000		18,564,169	差引	-167,981,305		-173,814,415			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									78.2%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				当初予算では西条保育園へ清野保育園から1,100万円の運営補填を実施する予定であったが、人員配置の変更(職員の産休)等により繰入を行わなかったため。(その他の収入の差も同様)							

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	4
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 園長4(4)人、保育士39(37)人、調理員15(15)人、バス運転手2(2)人、バス添乗員1(1)人 計61(59)人		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☑	4
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☑	4
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☑	4
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☑	4
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	☑	4

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4	
協定内容・指定管理者提案		追加された内容、未実施の内容及びその理由
・地域の関係団体と連携し、子育て支援の実施。 ・地域行事への積極的な参加。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	4	16	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
合計得点			

評価理由

・「利用者評価」について、保護者や地域と連携し、円滑に運営ができており、コロナ禍でも様々な工夫・配慮をして行事等実施したことが利用者から高評価を得たことから「4」とした。
 ・「管理運営全般」について、職員の適正配置をしていること、研修への積極的な参加による職員・保育の資質向上を図っていること、施設運営が円滑に実施されていることから「4」とした。
 ・「地域連携」について、職員はほぼ市内雇用、地域行事への積極的な参加、地域の各種関係団体と協働・連携し、地域貢献ができたことから「4」とした。

取組み・改善案等 (施設所管課)

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
様々な事情により入所人数が少なく困難な状況だが、特色を出した保育の実施により園児獲得に努める。	立地的にも厳しい状況の中、園児獲得への尽力により、昨年度に続き各園10人以上の園児を確保することができた。コロナウイルス感染症感染防止に努め、様々な工夫をしながら保育・行事等実施することができ、利用者からの要望等にも常に真摯に向き合い迅速丁寧な対応をし、信頼を得ている。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)

・園児の人権を尊重し、一人ひとりが安心・安全な環境の中で、感染症等に常に留意しながら園児主体の保育、行事等実施していく。
 ・地域や小学校との連携をより強く図り、さらなる魅力を発信し、園児の確保に努める。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

《青池》発達支援員巡回指導を継続して取り入れ気になる園児への保育方法を習得した。・園児募集のポスター掲示・回覧の実施により園児獲得の努力をした。・雪上運動会を始めとして恵まれた環境を生かした保育の実施。・コロナ感染を鑑みながらの行事の実施。
 《西条》キャリアアップ研修、スマイル研修、巡回支援などの内容について職員で情報を共有し保育に活かせるよう取り組んだ。また感染対策を心がけながら、コロナ禍において工夫をし、行事などに取り組んだ。
 《清野》障害のある園児や発達の気になる園児の受け入れをする中で、日々の活動が制限されないように保育の内容を工夫した。・電解水生成装置で作る生成水、アルコールを使い園内の消毒に努めた。また、未満児の成長に合わせ、机・肘掛け椅子などを購入し、密にならないよう配慮した。・引き続きコロナの感染拡大を踏まえ、園開放や、保護者参観など制限しなければいけない場面はあったが、できるだけ園児の様子や活動を見ていただけるよう時間や人数を考えながら実施した。・2月：小学校との交流を再開した。
 《芋井》・コロナウイルスの感染防止に努めながら、通常通り保護者参加の行事を開催した。発達支援相談員に指導されたことを、職員間で共通理解し、統一した指導に努めた結果、成長がゆっくりだった園児が、みんなと同じペースで生活出来るようになり、様々なことに挑戦する姿、友だちと一緒に楽しむ姿が見られ、安心して小学校へ接続することができた。幼保小連携会議西部地区の公開保育を通して保育の充実に努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

《青池》・支援システムを活用し業務の効率化を図った。・勤怠システムで勤務時間の管理をする事で時間内で仕事が終わるように努力をした。
 《西条》業務時間内に事務処理ができるよう、職員間で工夫をしたが、職員配置などの実情なども含めうまくいかないこともあった。今後も課題として取り組んでいく。
 《清野》勤怠管理システム導入により時間外の把握がしやすくなったので、計画的に仕事ができるよう努力した。・11月から未満児が増えたことで保育士の一日の仕事の流れを確認し、早番・遅番の業務の見直しなどおこなった。(12月～3月消毒業務を行う臨時職員を雇用した)・記録時間の見直しを次年度に向け検討した。(記録をする時間を勤務に取り入れ時間外勤務を減らしていく。現在配置している臨時職員は確保していく。次年度土曜出勤・早番ができる臨時職員を雇用する)
 《芋井》・R3年度から継続して、記録内容を見直し、記録をする時間の確保に努め、勤務時間内で終わることが出来るようにした。

③ その他

《青池》・研修への積極的な参加を行い、保育の質の向上に努めた。・BCP策定を進めている。
 《西条》災害時の引き渡し訓練として保護者への通知訓練を行った。(非常メール)BCPの策定や、その他危機管理マニュアルやフローチャートなども併せて見直しと検証が必要。
 《清野》・BCP計画の策定を引き続き進めていく。・災害時の園児の保護者への引き渡し訓練を開始した。
 《芋井》・R3年度からBCP計画の策定を進めている。・R4年度、災害時の園児の保護者への引き渡し訓練を実施した。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

《青池》・園舎・厨房等の機材の老朽化が進んでいる。修繕箇所が増加。・園児減少による保育園存続に関して保護者・地域の懸念。
 《西条》園児の減少、特に地域からの入園が減っており、今後も地域外からの受け入れを積極的に行いたい。固定遊具の経年劣化があり、修繕あるいは入替が必要。
 《清野》・保育の特色を出し園児獲得に努める。・耐震工事を行った玄関の床などに突起物が出て危険と思われる箇所が数か所、居室サッシ枠周りの壁にひびが入る等問題が見られている。(市に報告・相談中)・固定遊具検査：太鼓橋・鉄棒(C判定)今後入れ替えが必要。
 《芋井》・施設、設備の老朽化が進んでいる。・修繕箇所が増加し、R4年度は、外灯、給湯器が故障、給食室のタイルが劣化によりはがれ落ち、取り換えた。R3年度から実施している蛍光灯からLEDへの変更は継続中である。・園児の減少による保育園の存続

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

《青池》・中途退園が1名発生した事により利用率の目標値を僅かだが下回ってしまった事。・コロナ感染防止に努めながら行事・保育の遂行が出来た事。・研修に積極的に参加出来た事。
 《西条》コロナ禍において感染なども避けられなかったが、休園することなく受け入れ態勢を整えることが出来た。各マニュアルやBCPの策定を完成させることが出来なかった。
 《清野》・利用率は目標値を上回った。・コロナ感染に努めながら保育・行事(祖父母参加は中止)を実施することができた。
 《芋井》・利用率が目標値を上回った。・コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、保育、行事を予定通り実施することが出来た。・外部研修がリモートで開催されることが増え、多くの研修に参加することが出来た。

② 次年度以降の取組み

《青池》・継続して園児尊重の保育を行っていく事。・継続して園児確保の努力をする事。・コロナ感染に留意しながら継続して園児主体の保育を行う事。・地域・学校との連携をより強く図っていく事。
 《西条》小学校との交流を行い、地域の保育園としてより一層の連携を図る。また広く園開放の案内や園児募集を行い園児の確保に努める。
 《清野》・祖父母を含め、地域の方々との交流行事として、焼き芋会・正月遊びに招待する。小学校児童との交流会などを以前のように行えるようコロナ等感染状況を見ながら計画し、行っていく。・継続して園児の確保に努める。
 《芋井》・地域、小学校との連携、交流を図っていく。・継続して園児の確保に努めていく。・一人ひとりの子ども達が安全な環境の中で、友だちと関わりながら主体的に遊べる環境作りに努めていく。